

一般質問通告書(平成 24 年 12 月定例会)

氏 名・質問事項・答弁先	質 問 要 旨
<p>1 2番 小野 忠 1 公共下水道事業について (町 長)</p>	<p>本事業は町民が健康で文化的な生活及び機能的な都市活動を確保するために町の適正な制限のもとに町民の責務として良好な市街地形成に努めなければならないとある。</p> <p>調べたところ、本事業は昭和58年着工、平成3年7月から供用開始、総事業費は44億2千万円、国庫補助金16億5千万円、地方債22億3千万円となっていた。</p> <p>当時の普及率は75%で計画され、20年以上経過した今日の水洗化率は87%と低く、料金収入について指摘したい。</p> <p>本会計に一般会計から1億円近い予算を繰り出しており、財政が厳しい中での繰出金だと考えるが、料金収入を増やすことに取り組むことがあってよいと思うがどうか。</p> <p>今日、市街地の水洗化について全体計画人口は何名に設定し、普及率は何%にしているのか伺う。</p> <p>今後、水道布設の家庭に対し、水洗化を督促して料金増収に努める考えがあるのか明確な答弁を頂きたい。以上、1点について町長の見解を伺う。</p>
<p>2 3番 村上 和子 1 平成25年新年度予算の主要事業化として、光ケーブルの整備とエゾシカ対策の強化についての取り組みを (町 長)</p>	<p>12月から次年度予算編成に伴い、各課の調整・査定が始まると考えるが、住民の要望をどこまで取り入れ、優先順位を決めて主要事業として予算化できるのか、この過程の透明性が必要である。長年にわたって住民・農業者からの要望である次の項目について伺う。</p> <p>①高度情報通信社会に対応した光ケーブルの基盤整備は15億円と試算され、国から1/3の補助制度があるとのことだが、多額の財政投資を必要とする。投資的事業として25年度から主要事業として取り組むべきと考えるがいかがか。</p> <p>②エゾシカ対策について、鹿の農作物被害を防止するための防御柵の設置に向けて、農業者・JAとの協議を進めていくということであったが、行政としても新年度に予算化が必要ではないか。</p>
<p>2 若者が住むまちづくりについて (町 長)</p>	<p>少子高齢化が進む中、若者の定住化と町外からの転入を促すため、若者が住むまちづくりの一環として子どもを産み育てやすい環境づくりが必要と考える。子育て世代の住宅建設への支援策を考えてはどうか。</p>
<p>3 上富良野高校存続のための新たな支援策は (教育長)</p>	<p>上富良野高校の存続のために新たな施策として、交通費・下宿費等を考えているということだが具体的な内容は、平成25年度の入学予定者から適用となるのか。</p>

<p>4 小中学校に道徳教育推進教師の配置は (教育長)</p>	<p>新学習指導要領のもとで、新たに道徳教育推進教師を置くことになったが、人間尊重の精神と命に対する尊厳の念を培い、主体的・自立的に生きるとともに他者との関わりなどの力を育成するために、道徳性を養うことも必要と考える。道徳教育推進教師の配置と道徳教育についてどのように取り組むのか伺う。</p>
<p>3 4番 米沢 義英 1 産業振興について (町 長)</p>	<p>上富良野町の魅力を発信するための具体化が弱いと感じるが、その打開策として地元の食材などを活用した特産品の開発や雇用の拡大のためにも、6次産業の育成が欠かせないと感じるが今後の対応について伺う。</p> <p>1、活力ある町をつくるためにも、観光振興に結びつけるためにも、6次産業を育成する戦略室を設けることが必要だと考えるが。</p>
<p>2 観光振興について (町 長)</p>	<p>上富良野町の観光振興計画素案が策定され、地域の観光資源や魅力を活かした着地型観光を目指すとして述べているが、次の点について伺う。</p> <p>1、観光客を受入れるための、条件整備が必要と考えるが来年度に向けた具体策について伺う。</p> <p>2、地元観光客を呼び込もうとして、見晴台に案内所が設置されたが、観光客の入り込み数について、また地元の特産品を購入できる物産館や道の駅が設置されているが、今後の対応について</p>
<p>3 障害者計画について (町 長)</p>	<p>まちづくりにおいては、障害者計画は重要な柱と考えるが、次の点について伺う。</p> <p>1、障害者計画の策定の状況と、具体的な実施計画はどの様にされるのか伺う。</p> <p>2、福祉施設の運営補助が3年とされているが延長しては。</p>
<p>4 定住化対策について (町 長)</p>	<p>定住化対策として、住宅などの新築、購入時に対する購入奨励制度の創設を要望してきたが、どのように検討されているのか伺う。</p>
<p>5 住宅の改修時における補助制度について (町 長)</p>	<p>町の住宅の改修制度は制約が多く使いづらいとの声があるが、他の町では、軽易な改修についても対象を広げているが今後の対応について伺う。</p>
<p>6 信号機と街路灯の設置について (町 長)</p>	<p>道々吹上線と町道東1線交差点における信号機の設置が望まれているが、どのように対処されているのか。また、道々吹上線の街路灯の設置についても伺う。</p>
<p>4 9番 岩崎 治男 1 3年連続で発生した集中豪雨で、被災した畑の恒久的な抜本対策を (町 長)</p>	<p>近年の上富良野町内は、以前には類を見ないゲリラ豪雨、局地的大雨に見舞われ、畑の表土などが流され甚大な被害を受け、頭を痛めている。</p> <p>上富良野町は緊急な応急対策費として災害復旧費総額7,379万6,000円を投入し、手当をしているが、災害時に大量の雨水の流れるところは大体同じところであり、抜本的な災害防止策を講じないと一時しのぎのどぶに銭を捨てる結果で終わる。</p> <p>今後の被災箇所の救済をどのように考えているのか伺う。</p>

<p>5 1番 佐川 典子</p> <p>1 新しいまちづくりについて (町 長)</p>	<p>1、安心安全なまちづくりの為の防災力の強化。2、自衛隊との共存共栄の為の駐屯地の現状規模維持。3、生き生きとした産業の育成の為の新しい産業の創出。4、健康増進と福祉の充実、少子高齢化時代の福祉等の充実。5、教育と人づくりの為の教育環境の整備や上高への支援策など。どれも重要なまちづくりの基盤だと思う。引き続き継続し、充実を図る事で実現可能であり、理解は得られるが、3の「生き生きとした産業の育成」の中で、「人材育成アカデミー」(仮称)を創設し、さまざまな分野の人材を掘り起こして異業種交流の活性化を図ることを公約としているが、過去にない重要な構想と思われる、これについてどのように考えているのか具体的に伺う。</p>
<p>2 公衆トイレ等の改善について (町 長)</p>	<p>高齢化の時代に伴い、公衆トイレ等についてはバリアフリー化、洋式化・水洗化は当たり前の時代になっている。神社敷地内のトイレはいわゆる3Kで「汚い、臭い、暗い」そのものであり、洋式化・水洗化が望まれる。</p> <p>また、駅のトイレのバリアフリー化と洋式化やセントラルプラザの2階のトイレの洋式化など、人が多く集まり、使う場所においては町民のみならず、観光やイベントでの交流・集会、行事等で不特定多数の人が利用する。生活環境、衛生環境の面から早急に改善すべきと思うがこれについて伺う。</p>